

尼崎市立中央図書館
としょかんNOW
図書館だより

中央図書館だより No. 345
令和2(2020)年2月1日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内27番地
TEL(06)6481-5244
FAX(06)6481-2142



図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp/>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料はお客様のご負担となります。

尼崎と作家たち 第2回



中島 らも (なかじま・らも)
作家・コピーライター

1952年、尼崎市の国鉄(現JR)立花駅近くの歯科医の次男として生まれる。七松小学校から神戸市内に転校し、灘中学・高校、大阪芸術大学放送学科卒業。コピーライターとして「かねてつデリカフーズ」などの広告でOCC賞、神戸新聞広告賞などを受賞。1992年『今夜、すべてのバーで』で第13回吉川英治文学新人賞、1994年『ガダラの豚』で第47回日本推理作家協会賞受賞。劇団リリパット・アーミー主宰、俳優、ミュージシャン、ラジオDJ、テレビ構成作家としても活躍。2004年7月26日、転落事故による脳挫傷のため逝去。享年52歳。

作品紹介



『ロバに耳打ち』 双葉社 2003年発行

幼い頃に住んだ尼崎・立花の家や街の記憶、学生結婚、さまざまな仕事や出会った人々、アルコール中毒になって入院した病院での生活…。賃貸住宅ニュース『CHINTAI』近畿版の連載コラムを再構成した「衣食住」にまつわるエピソードの数々を収録。惜しまれつつ永眠した異才・中島らものユーモアとペーソスあふれるエッセイ。

ビブリオバトル尼崎 天下統一への戦い 令和2年初戦開催!!



結果発表

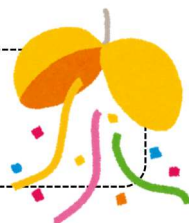
テーマ「100年後も読み継がれてほしい本」

- 『アレクサンダーテクニーク』 ロン・ブラウン／著
- 『革命前夜』 須賀 しのぶ／著
- 『虚航船団』 筒井 康隆／著
- 『銀河英雄伝説』 田中 芳樹／著
- 『死ぬまでにしたい10のこと』 ナンシー・キンケイド／著
- 『スケッチトラベル』 飛鳥新社／刊
- 『超越と実存』 南 直哉／著

本

ビブリオバトルとは本の紹介コミュニケーションゲーム。各発表者(バトル)が5分間の持ち時間内に自分のお薦めする本について熱く語り、最後に観覧者が「どの本が一番読みたくなったか」を基準にチャンプ本を決めます。1月18日(土)、中央図書館で「天下統一への戦い」が開催され、今回の優勝者には3月に奈良県にて行われる全国大会への出場が決定しました。

優勝者チャンプ本は『スケッチトラベル』に決定しました。
全国大会でのご活躍をお祈りします！



第162回 芥川賞・直木賞 受賞作決定

芥川賞 古川 真人(ふるかわ まさと)
『背高泡立草(せいたかあわだちそう)』

直木賞 川越 宗一(かわごえ そういち)
『熱源(ねつげん)』

予告 ビブリオバトル尼崎 春の陣

【日 時】4月18日(土) 11:00~12:00
【場 所】2階 雑誌閲覧スペース
【テーマ】ときめく

発表希望者は電話または直接、中央図書館まで。
(TEL: 06-6481-5244)
観覧は申し込み不要です。お気軽にどうぞ！

大人の
ための

シネマ

の時間

2月12日(水) 14:00~15:59
13日(木)

1階セミナー室

先着 各100名 13:30開場

※満席の場合は立ち見になります。
途中入場はできません。

「重力ピエロ」 (119分)

監督: 森 淳一 出演: 加瀬 亮、岡田 将生 ほか

仙台で起こる連続放火事件。現場近くには火事を予見するようなグラフィティアートが描かれていた。過去に辛い記憶を抱える兄弟、泉水と春は事件に興味を持ち、謎解きに乗り出すが…。(2009年)

次回は3月11日(水)・12日(木)
「フォレスト・ガンブ 一期一会」
(142分 1994年アメリカ 吹替版)です。

レファレンス室から



～新刊紹介～



『原子力年鑑2020』 原子力年鑑編集委員会／編 (日刊工業新聞社)

国内外の原子力をめぐる動向や、将来的な技術の展開、核燃料サイクルの状況、放射線利用など、原子力について総合的に調査するために役立つ資料です。2018年9月以降の情報がまとめられており、G20やパリ協定成長戦略策定といった、エネルギー政策における議論が活発に行われた1年間を振り返ることができます。また巻末には、2006～2019年の日本と世界の出来事の原子力年表や、関連略語一覧も掲載されています。

この資料は3階レファレンス室でご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では、調べもののお手伝いをします。
遠慮なく声をかけてください。

こんな本 入りました

～一般室の本棚から～

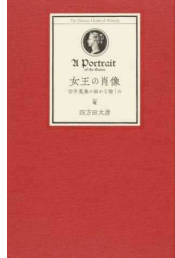


『ここは夜の水のほとり』 清水 裕貴／著(新潮社)



美大の学生と教師、画商たちの織りなす青春群像。第17回「女による女のためのR-18文学賞」大賞受賞作「手さぐりの呼吸」を改題した「森のかげから」を収録の連作短編集。

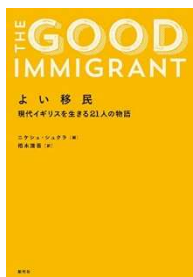
『女王の肖像 切手蒐集の秘かな愉しみ』



四方田 犬彦／著 (工作社)

切手の絵柄や消印からあぶりだされる様々な歴史秘話。9歳から切手蒐集を続けてきた著者が、かつての切手少年少女たちに向けて贈る「ノスタルジアと蒐集の情熱」を巡るエッセイ集。

『よい移民 現代イギリスを生きる21人の物語』
ニケシュ・シュクラ／編 栢木 清吾／訳 (創元社)



多様なルーツを持つ人々が暮らすイギリス。70年代以降に英国で生まれた移民2・3世の著名クリエイター21人が、自己存在の意味や葛藤、有色人種への社会の偏見などを率直に語った話題の書の邦訳版。

『楽しかったね、ありがとう』

石黒 由紀子／著 (幻冬舎)



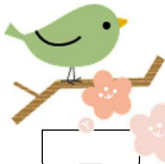
15歳の犬から25歳の猫まで、家族同様の存在であるペットを介護し、見送ったあとに残った思い…。20人の飼い主を取材し、自らもシニアの犬猫と暮らす著者が綴る、犬と猫と人のそれぞれの物語。

こんな質問がありました！



「毒薬変じて薬となる」ということわざについて、どのような例があったのかなど知りたい。

『図説ことわざ事典』時田 昌瑞／著(東京書籍)の「毒薬変じて良薬となる」の項を参照すると、このことわざは古くは平安時代の書物にも見られるようで、「良薬」となったものの例として『曾我物語』が挙げられています。『曾我物語』は南北朝時代頃に成立したと考えられる曾我兄弟の敵討ちを描いた軍記物語で、作品の「巻第二 酒の事」に「毒薬變じて、薬となる」の記述が見られます。『故事ことわざ辞典』鈴木 棠三／編著(創拓社)にも、ご質問のことわざの項があり、『平治物語』に類語があることが記されています。また、実際にどのような「毒」が「薬」となっているかについては、『世界毒草百科図鑑』エリザベス・A・ダウンシー／著(原書房)の第10章「敵を味方に」で、有毒植物の薬用への利用が解説されている他、『人類の歴史を変えた発明 1001』ジャック・チャロイナー／編(ゆまに書房)「予防接種」の項で、ウイルスを接種することで病気を予防する方法が生み出されたことが紹介されています。



2月の図書館カレンダー

開館時間 9:00~20:00
(日曜・祝日は17:15まで)

日	月	火	水	木	金	土
						1◆
2	3	4	5	6	7	8◆
9	10	11	12●★	13★	14	15◆
16	17	18	19	20	21	22◆
23	24	25	26●	27	28	29◆

◆おはなしの会

14:10
子ども(0~3歳くらい)と保護者
14:30
小さい人(3~6歳くらい)
15:00
大きい人(小学生)

●コアラくらぶ

第2・4水曜の11:00~11:30
0~3歳と保護者
場所:おはなしのへや

★シネマの時間

開場13:30 開演14:00
場所:1階セミナー室



2020年米アカデミー賞の発表は2月10日! 今月は映画の原作になった小説、映画についてのエッセイ、レビュー集など、映画にまつわる本を集めました。

朗読の会 おはなし玉手箱

対面朗読ボランティア 花みずき
2月はお休みです



【次回予告】

日時 3月3日(火)(毎月第1火曜日)
午後2時~3時
場所 1階セミナー室
読み物 「つまみの家」田丸 雅智/作
(『おとぎカンパニー』より)ほか



担当者のつぎやき

今年は比較的あたたかな日が多く助かりますが、雪が少しも降らないのはちょっと寂しかったりもします。図書館で借りた本をゆっくり読むにはよい季節。インフルエンザや風邪にはくれぐれも気をつけて、暖かくしてお過ごしくださいね。(I.K)

3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※ ■ 印は休館日です。
※ カレンダーの日付が斜字の日は開館時間は午後5時15分までです。



あまがさきしりつちゅうおうとしょかん
あまがさきし きたじょうない27ばんち
電話 06-6481-5244 ファックス 06-6481-2142
<http://www.amagasaki-library.jp/>
あいているじかん 火・土ようび ごぜん9じ~ごご8じ



今月のテーマ 「科学道100冊ジュニア」

ミニ展示コーナー しょうかい!

2月3日はせつぶん
「おにの本」



「ないたあかおに」
浜田 廣介/著
講談社

2月11日は
けんこくきねんの日
「にっぽんの本」



「こども日本の歴史」
齋藤 孝/著
祥伝社

2月22日はねこの日
「ねこの本」



「ねこがおおきくなりすぎた」
ハンス・トラクスラー/作
徳間書店

「こどもの本のへや」では、エントランスできせつの本やその月のきねん日などにちなんだ本の展示をしているよ。2月はここでしょうかいしているきねん日のほかにも、「大河ドラマの本」なども展示しています。図書館に来た時にはチェックしてね!



よそかい 読み初め会へのごさんか ありがとうございました!



絵本カルタ大会



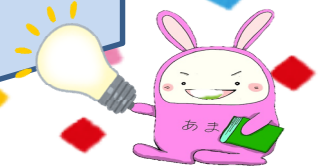
お正月の絵本のよみきかせ



科学道

100冊

ジュニア



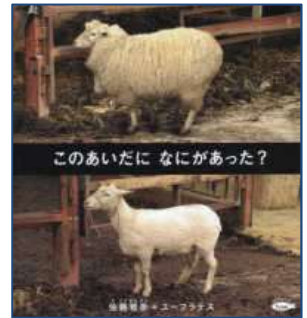
ことしは^{あまがさき}尼崎のとしょかんが、^{ねん}かいかんして100年です。^{こんげつ}今月は、「^{かがくどう}科学道100冊^{まっ}ジュニアの本」(100冊^{ほん}委員会が^{えら}選んだ^{ほん}本)をごしょうかいします。

えほん

「このあいだになにがあった？」

佐藤 雅彦+ユーフラテス/作 (福音館書店)

2枚の^{まい}しゃしんのあいだに「このあいだになにがあった？」ときいています。つぎのページにはこたえがあるけど、ページをめくる^{まえ}前になにがあったのか^{かんが}考えてみましょう。みんな^{みな}でよめるよ！



48 (おし)

「なく虫ずかん」

大野 正男/作 (福音館書店)

^{ふゆ}冬がおわると^{そと}外ではたくさんの^{むし}虫がなきはじめます。なき^{なき}ごえを^き聞いただけで、^{むし}虫のなまえがわかりますか？このえほんにはなきごえがいっぱい。^{なん}何という^{むし}虫か？ほんとうに^{はな}きこえるか？よみながら^{はな}かぞくと話してみましよう。



53 (宇宙ロケット)

「宇宙においでよ！」

野口 聡一/著 (講談社)

^{うちゅう}宇宙ひこうしになりたいと思^{おも}ってる人^{ひと}はいますか？この本^{ほん}には^{うちゅう}宇宙ひこうを2度^どけいけんした^{のぐち}野口さんが、^{うちゅう}宇宙での^{せいかつ}生活のしかたや^{うちゅうしょく}宇宙食の^た食べかたなどを^{おし}教えてください。

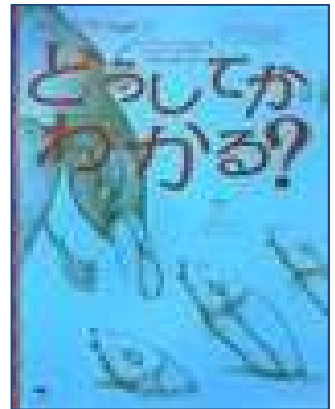


79 (クイズ)

「どうしてかわかる？」

ジョージ・シャノン／著 (晶文社)

この本には14のせかいむかしばなしが書いてあります。むかしばなしを読んだあとそのおはなしについての「なぜ」を、1つずつといていきます。あなたはどのくらいとけますか？おうちの人といっしょに考えてみましょう。



81 (ことば)

「みんなで作る 1本の辞書」

飯田 朝子／著 (福音館書店)



「1本のじしょって何？」とおもいませんか。じしょは1さつ2さつってかぞえるんだ。1本ってかぞえるのは、えんぴつやめんぼうなどの長いもの。なのにどうしてこの本は「1本のじしょ」なの？よんだらこたえがわかります。

93 (イギリス・アメリカのよみもの)

「ぼくとベルさん」

フィリップ・ロイ／著 (PHP研究所)

読み書きがにがてなエディは、原っぱを歩いているとくまのようにのっしのっしとあるいてくるおじさんにあう。その人は、電話を発明したベルさんだった。ベルさんはエディにあきらめずに挑戦することの大切さを教えてくれる。



としょかんカレンダー<2月>



1日(土)	おはなしの会
2日(日)	
3日(月)	おやすみ
4日(火)	
5日(水)	
6日(木)	
7日(金)	
8日(土)	おはなしの会
9日(日)	
10日(月)	おやすみ
11日(火)	
12日(水)	コアラくらぶ
13日(木)	
14日(金)	
15日(土)	おはなしの会
16日(日)	
17日(月)	おやすみ
18日(火)	
19日(水)	
20日(木)	
21日(金)	
22日(土)	おはなしの会
23日(日)	
24日(月)	
25日(火)	おやすみ
26日(水)	コアラくらぶ
27日(木)	おやすみ
28日(金)	
29日(土)	おはなしの会

- ★おひざ
「ぞうくんのさんぽ」「おててがでたよ」ほか
- ★小さい人
「ちびゴリラのちびちび」
「ワニぼうのゆきだるま」ほか
- ★大きい人
「マッチ売りの女の子」「おおかみと七ひきの子やぎ」ほか
(おはなしグループ「ハートフリー」)

1日

- ★小さい人
「ぎょうれつのできるチョコレートやさん」
「パンケーキくまのきくまくん」ほか
- ★大きい人
「オニのサラリーマン」「おおかみのおいしやさん」ほか
(としょかんししょ)



8日

- ★おひざ
「くつしたくん」「こちょこちょさん」ほか
- ★小さい人
「もりのおふろやさん」「かえるをのんだととさん」ほか
- ★大きい人
「おにたのぼうし」
「ハーモニカのめいじんレンティル」
(おはなしグループ「ペガサス」)



15日

- ★おひざ
「あーん、して」「いないいないばあそび」ほか
- ★小さい人
「せかいいちのいちご」「おかあさんのごちそう」
- ★大きい人
「ぜったいたべないからね」「100万回生きたねこ」
(おはなしグループ「ジジョオの会」)

22日

- ★小さい人
「ゆりちゃんのおひなさま」「しおちゃんとこしょうちゃん」
- ★大きい人
「童のおつかい」「金のつものトナカイ」
(としょかんししょ)

29日

◆としょかんコアラくらぶ◆

日時 第2・4水曜日 午前11時～
場所 おはなしのへや
対象 0～3歳までのお子さんとその保護者
内容 手遊びや赤ちゃん絵本のよみきかせ

◆おはなしの会◆

とき まいしゅう どのようび ばしょ おはなしのへや
おひざのうえ(0さい～3さい) 2時10分～
小さい人(3さい～6さい) 2時30分～
大きい人(小学生) 3時～

※ドアがしまっているときは、出入りできません。



北図書館だより2月号 ほうれんそう

https://www.amagasaki-library.jp/

《新・尼崎の本棚 73》



令和2年(2020)第428号
尼崎市立北図書館
尼崎市南武庫之荘3-21-21
TEL (06) 6438-7322
FAX (06) 6438-7344

尼ヶ崎の段(絵本太功記より)

豊臣秀吉が天下を取るまでを描いた浄瑠璃『絵本太閤記』をモデルに、明智光秀を主人公にして作られたのが『絵本太功記』です。本能寺の変の前日、6月1日から13日までを1日1段で構成されています。

明智光秀の母・皐月は、本能寺の変を起こして主君を殺めた息子を赦すことができず、尼崎に身を隠します。そこへ光秀の子、十次郎が甲い合戦への出陣の許しを得るために、母操(光秀の妻)と許嫁の初菊をともなって訪れます。二人は祝言をあげ、十次郎は戦場へと向かいます。

折から、一夜の宿を願う旅姿の僧が訪れますが、この僧こそ光秀を討とうとする豊臣秀吉でした。そして物陰には秀吉に気付いた光秀の姿が。秀吉が風呂に入ったのを好機と見て、湯殿に竹槍を突き入れます。けれど光秀が刺したのは母親でした。皐月はいかに罪深いことをしているかを、身をもって息子に訴えたのでした。そこへ重傷の十次郎が戦場から戻り、敗戦と退却を光秀に伝えると息を引き取り、さすがの光秀も肉親の情に深く悲しみ、泣き崩れます。そこへ武將の姿に戻った秀吉と対面、戦場で再会することを約束して、十段目、尼ヶ崎の段は終わります。

初演は1799(寛政11)年7月の大阪豊竹座。人形浄瑠璃(文楽)で上演され、翌年には歌舞伎になり、尼ヶ崎の段は特に名場面で、「太十」(『太功記』十段目の略)と呼ばれています。

(『文楽ハンドブック改訂版』藤田洋/編 三省堂『歌舞伎事典 改訂新版』服部幸雄(他)/編 平凡社)

◆「太閤記」と「太功記」

『絵本太功記』が初上演された時、元となった読本『絵本太閤記』の刊行は本能寺の変の前後、秀吉が光秀の裏切りを知り、甲い合戦のため京都へ向かう場面まででした。『太功記』で描かれているその後の物語は、実録本『太閤真蹟記(たいこうしんげんき)』が取り入れられました。

作中の登場人物の名前は、明智光秀は「武智光秀」、羽柴秀吉は「真柴久吉」に、織田信長は「尾田春長」、他の人物も少しずつ変わっていますが、これは徳川幕府が武家社会をそのまま演劇にすることを禁止したためです。

なお尼崎に伝わる「みそすり坊主」の話は、光秀方の武將の待ち伏せから逃れるため、寺に逃げ込んだ秀吉が髪を剃って僧服を着、小僧と味噌をすって難を逃れる、というもので、『絵本太閤記』に収められています。

(参考：『歌舞伎名作ガイド50選』鎌倉恵子/監修 成美堂出版『大研究歌舞伎と文楽の図鑑』国土社編集部/編 国土社)

●「戦国武將」についてならこんな本●

- 『戦国武將の実力』小和田哲男/著 中央公論新社 310402163
- 『戦国武將の肖像画』二木謙一・須藤茂樹/著 新人物往来社 211928917
- 『戦国武將・合戦事典』峰岸純夫・片桐昭彦/編 吉川弘文館 230282157

<図書館の休館日> ■印の日はお休みです

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
②	3	4	5	6	7	8
⑨	10	⑪	12	13	14	15
⑬	17	18	19	20	21	22
⑳	㉑	㉒	25	26	27	28
						29

3月

日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	7
⑧	9	10	11	12	13	14
⑮	16	17	18	19	㉒	21
㉑	23	24	25	26	27	28
㉓	30	31				



2月：如月(きさらぎ)
誕生石：アメジスト(誠実・心の平和)
誕生花：フリージア
(純白・潔白・あどけなさ・無邪気)
季語：初春・針供養・片栗の花・飯蛸

開館時間 午前9時～午後8時(日曜・休日○)は、午後5時15分まで

1月15日に第162回芥川賞・直木賞の発表がありました。各賞受賞作・候補作を紹介します。



芥川賞 第162回

直木賞



『背高泡立草』

古川真人／著(すばる10月号)

『熱源』

川越宗一／著(文藝春秋)

候補作

『幼な子の聖戦』 木村友祐／著
(すばる11月号)

『音に聞く』 高尾長良／著
(文學界9月号)

『デッドライン』 千葉雅也／著
(新潮9月号)

『最高の任務』 乗代雄介／著
(群像12月号)

候補作

『嘘と正典』 小川哲／著
(早川書房)

『スワン』 呉勝浩／著
(KADOKAWA)

『背中の蜘蛛』 菅田哲也／著
(双葉社)

『落日』 湊かなえ／著
(角川春樹事務所)

子どもも大人も みんなで楽しむ おはなし会

～ストーリーテリングで楽しむ色々なおはなし～

ボランティアグループ「ひまわりの会」による
ストーリーテリングのおはなし会です。
昔話を中心に面白いお話が8つあります。

【日時】 2月8日(土) 14:00～

【場所】 北図書館 3階集会室

【対象】 子どもから大人まで

【定員】 100名程度

【申込】 なし

当日直接会場にお越しください！



図書館DEプラネタリウム

大人気！図書館で星を観よう！

【日時】 2月15日(土)

①10:00～ ②10:40～ ③11:20～

④13:00～ ⑤13:40～ ⑥14:20～※

※⑥は中学生以上の方のみ

(全回大人の方も参加できます)

【場所】 北図書館 3階集会室

【対象】 小学生以上

※低学年以下は保護者同伴

【定員】 先着順、各回15名まで

【申込】 2月6日(木)～

北図書館カウンター・電話にて受付



<2月展示のご案内>

一般大展示
2階展示

世界史「モノ」語り
なかなか人目に触れない参考図書だって、
自分の話を聞いてほしいそうです。

障がい者と高齢者向けの朗読会

【日時】 2月 19日(水) 午後2時から1時間ほど

【場所】 3階 集会室

【内容】 『一切なりゆき』より

「【第1章】生きること」 樹木 希林／著
『ごろはちだいみょうじん』

中川 正文／さく 梶山 俊夫／え

朗読はボランティア「ま・どんな」のみなさんです。

人を読む

阿刀田高

1935年～東京都生まれ。『来訪者』で日本推理作家協会賞、『ナポレオン狂』で直木賞、『新トロイア物語』で吉川英治文学賞を受賞。紫綬褒章、旭日中綬章を受章。文化功労者。著書に『夢判断』『影絵の町』『箱の中』など。

『闇彦』

阿刀田 高[著]／新潮社

幼いころに聞いた“闇彦”の名は、成長してからも「私」の前にたびたび現れる。そして作家になった「私」は講演の際に立ち寄ったある旅館で、土地の女性より語られる不思議な物語を聞く。神話の時代から語りつがれる謎の存在、闇彦とは……。短編の名手である著者が描く、書きおろし長編。

『シェイクスピアを楽しむために』

阿刀田 高[著]／新潮社

『ロミオとジュリエット』『リア王』『ハムレット』ほか、誰でも一度は耳にしたことがあるであろうシェイクスピアの11篇の作品とシェイクスピア本人について、著者が解説をまじえて読みとく。『小説新潮』の連載をまとめて単行本化。巻末にシェイクスピア作品創作年一覧を収録。

『日本語えとせとら』

阿刀田 高[著]／時事通信出版局

“もともと資源の乏しかったこの国では、物ではなく、言葉で豊かさを創りだそうとしたのではあるまいか”物の豊かさばかりを求める文化を反省しつつ「第1部 日本語気まま飛行」で日本語の豊かさ・面白さについて語り、「第2部 書架を眺めて」では『ボローニャ紀行』をはじめとした32冊の書評を収録。

『西瓜流し』

阿刀田 高[著]古村 耀子[画]／岩崎書店

お盆のあと、川に西瓜等を流して供養するという土地で、新聞紙にくるんだ西瓜流しを頼まれた男。数年後に再び訪ねたその土地では、当時殺人事件があり、死体の首が見つからなかったという。男が川に流した“西瓜”とは……。表題作ほか、ブラック・ユーモアあふれる短編全7作を収録。【小学5～6年生から】

1961年から11年間の国会図書館勤務を経て、1978年に最初の短編集『冷蔵庫より愛をこめて』を発表し、短編集『ナポレオン狂』では直木賞を受賞。短編小説の名手として知られるが、小説だけでなく『ギリシア神話を知っていますか』『ホメロスを楽しむために』ほか、物語や宗教書などを阿刀田高流に解説した書籍も出版されている。

児 童 室 2 月

おはなし会 場所：おはなし室



土曜日

(第1～第4土曜日)

おひざのうえのおはなし 午後2:00～2:15
 小さい人(ようちえん) 午後2:15～2:40
 大きい人(小学生) 午後2:40～3:10

2/1(土)

●おひざのうえ

「むにやむにやきやつきやつ」
 「どうぶつのこどもたち」

●小さい人

「ふくはうち」
 「わらむすめ」

●大きい人

「ペロのおしごと」
 「びんぼうこびと」

2/15(土)

●おひざのうえ

「もりのおふる」
 「おにぎりくん」

●小さい人

「ぼぼぼぼぼ」
 「ちいちゃい、ちいちゃい」

●大きい人

「てぶくろがいつぱい」
 「ふるやのもり」

2/8(土)

この日は
 ストーリーテリングが
 あります！
 14:00～
 3階集会室

2/22(土)

●おひざのうえ

「はりきりみかん」
 「くつしたくん」

●小さい人

「ぼっかぼかだいすき
 おさるさん」
 「ねずみ浄土」

●大きい人

「どうするどうするあなのなか」
 「くぎのスープ」



日曜日

(第2・第4日曜日)

2/9(日)、2/23(日)
 午前11:00～11:30

2歳くらいから

季節の絵本や紙芝居など



水曜日

あかちゃんひろば

(第1・3水曜日)

2/5(水)、2/19(水)
 午前11:00～11:20

0歳～2歳くらいのお子さんと
 保護者向け

赤ちゃん絵本、わらべうた、手遊び
 (おはなし室は12:00まで開放)

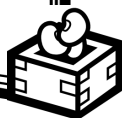
2

人形劇
 10:00～
 3階集会室

日	月	火	水	木	金	土
			ストーリーテリング 14:00～ 3階集会室			1
2	3	4	5 	6	7	8
9 	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19 	20	21	22
23 	24	25	26	27	28	29

今月の展示

『ふゆのえほん』



中央図書館 行事カレンダー

令和2年2月

日時	曜日	開始時間	行事名	場所
12月21日～2月26日			常設ミニ展示 「尼崎市立図書館のあゆみ」～開館100周年記念～	エントランス(2階)
2月1日	土	14:10	おはなしの会「ちびゴリラのちびちび」「マッチ売りの女の子」ほか	おはなしのへや(2階)
2月2日	日	17:30	尼崎市立図書館開館100周年記念式典	雑誌閲覧スペース(2階)
2月3日	月		休館	
2月4日	火			
2月5日	水			
2月6日	木			
2月7日	金			
2月8日	土	14:10	おはなしの会「パンケーキくまのきいくまくん」「オニのサラリーマン」ほか	おはなしのへや(2階)
2月9日	日			
2月10日	月		休館	
2月11日	火		建国記念の日	
2月12日	水	11:00 14:00	としょかんコアラくらぶ 大人のためのシネマの時間「重力ピエロ」119分	おはなしの部屋(2階) セミナー室(1階)
2月13日	木	14:00	大人のためのシネマの時間「重力ピエロ」119分	セミナー室(1階)
2月14日	金			
2月15日	土	14:10	おはなしの会「もりのおふろやさん」「おにたのぼうし」ほか	おはなしのへや(2階)
2月16日	日			
2月17日	月		休館	
2月18日	火			
2月19日	水			
2月20日	木			
2月21日	金			
2月22日	土	14:10	おはなしの会「せかいいちのいちご」「100万回生きたねこ」ほか	おはなしのへや(2階)
2月23日	日			
2月24日	月		天皇誕生日振替休日	
2月25日	火		休館	
2月26日	水	11:00	としょかんコアラくらぶ	おはなしの部屋(2階)
2月27日	木		休館(館内整理日)	
2月28日	金			
2月29日	土	14:10	おはなしの会「ゆりちゃんのおひなさま」「童のおつかい」ほか	おはなしのへや(2階)

尼崎市立図書館は、令和2年1月7日に開館100周年を迎えました。

北図書館 行事カレンダー

令和2年2月

日時	曜日	開始時間	行事名	場所
			一般大展示 世界史の「モノ」語り 2階展示 「なかなか人目に触れない参考図書だって、自分の話を聞いてほしいそうです。」	
2月1日	土	14:00	おはなし会「どうぶつのこどもたち」「ふくはうち」「ペロのおしごと」ほか	1階おはなし室
2月2日	日			
2月3日	月		休館	
2月4日	火			
2月5日	水	11:00	あかちゃんひろば	1階おはなし室
2月6日	木			
2月7日	金			
2月8日	土	14:00	子どもも大人もみんなで楽しむおはなし会「ストーリーテリングで楽しむ色々なおはなし」	3階集会室
2月9日	日	11:00	日曜日のおはなし会「きせつの絵本や紙芝居」など	1階おはなし室
2月10日	月		休館	
2月11日	火			
2月12日	水			
2月13日	木			
2月14日	金			
2月15日	土	10:00～ 14:00	図書館DEプラネタリウム（6回開演 事前受付） おはなし会「もりのおふろ」「ぼぼぼぼぼ」「てぶくろがいっぱい」ほか	3階集会室 1階おはなし室
2月16日	日			
2月17日	月		休館	
2月18日	火			
2月19日	水	11:00 14:00	あかちゃんひろば 障がい者と高齢者向けの朗読会『一切なりゆき』より「(第1章)生きること」ほか	1階おはなし室 3階集会室
2月20日	木			
2月21日	金			
2月22日	土	14:00	おはなし会「はりきりみかん」「ねずみ浄土」「くぎのスープ」ほか	1階おはなし室
2月23日	日	11:00	日曜日のおはなし会「きせつの絵本や紙芝居」など	1階おはなし室
2月24日	月			
2月25日	火		休館	
2月26日	水			
2月27日	木		休館（館内整理日）	
2月28日	金			
2月29日	土			